

**授業科目****総合臨床実習I**

<b>担当教員名</b> 能村 友紀、 作業療法学科全教員	<b>対象学年</b> 4	<b>対象学科</b> 作業
	<b>開講時期</b> 前期	<b>必修・選択</b> 必修
	<b>単位数</b> 8	<b>時間数</b> 360

**ディプロマポリシーとの関連性**

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

**授業の概要**

臨床実習指導者の指導のもとで対象者の作業療法計画を立案し、治療、指導、援助を実施する。

**授業の目的**

学内において修得した知識、技術、態度を臨床実習指導者の指導のもとで対象者の治療、指導、援助を体験することによって統合し、作業療法士としての基本的能力を身につける。

**学習目標**

- 1.職業人として、常識的な態度や行動をとることができる。
- 2.対象者や臨床実習指導者と良好な人間関係を築くことができる。
- 3.作業療法評価を実施することができる。
- 4.評価結果から対象者の課題をまとめることができる。
- 5.作業療法プログラムを立案することができる。
- 6.作業療法を実践できる。
- 7.作業療法経過を記録し、報告することができる。

**授業計画**

授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
<オリエンテーション（3年時3月）>		
<臨床実習（4月、5月もしくは6月、7月の連続する8週間）>		作業療法学科全教員
身体障害領域	実習	作業療法学科全教員
* 指導は臨床実習先の臨床実習指導者が行う		
<実習セミナー>		作業療法学科全教員
評価実習I・II終了後にIとIIを併せて実施する	グループワーク、発表	

**使用図書**

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	標準作業療法学 作業療法臨床実習とケーススタディ 第2版	市川和子 編	医学書院	2011年	4,200円+税	
参考書						
その他の資料	実習パンフレット					

**評価方法**

知識や技術、態度、レポート

臨床実習指導者の評価・・・60%

実習セミナーでの評価・・・40%

**履修上の留意点**

実習用ウェア・実習靴着用、茶髪・ピアス・無精髭厳禁、提出物の提出期限厳守

当科目を履修するためには、作業療法学科1年次から3年次までに開講されているすべての必修科目（単位）を修得している必要がある。

**オフィスアワー・連絡先**

能村友紀 水曜日10時～13時 nomura@nuhw.ac.jp